

## ランチトーク&ミーティング「文系研究者のキャリア形成」

男女共同参画推進室ワークライフバランス・サポートセンターでは、2011年度第1回交流事業として、5月25日に早稲田キャンパスでランチトーク&ミーティングを開催しました。開催の目的は、①ゲストや参加者の体験談・アドバイスをキャリア形成に生かしていただく、②参加者同士のゆるやかなつながりを形成するためのきっかけをつくる、③サポートセンターへの要望事項を参加者から出していただくことです。

初めに、ゲストの越川房子先生（文学学術院教授）から、ご自身の研究者としてのキャリアの軌跡をお話いただきました。研究と非常勤の仕事を両立するコツ、研究者の職を得るのに大切な人脈構築、研究内容と隣接する分野の求人があった場合に対処できる柔軟性、いただいた仕事を誠実にこなす、お金と時間のマネジメントの重要性などのお話でした。

その後、参加者10名で質疑応答が行われました。それに応える形で、サポーターとしてご参加いただいた棚村政行先生（法学学術院教授）から、ご自身の研究者を目指されたきっかけ、研究者として仕事をしていくにあたっての家族との役割分担について、夢を持ち続けることの大切さなどについてのお話がありました。

参加者からは、大学での職を得られるまでのプロセスがイメージできるようになった、自分のキャリアは自分で考えて判断していかなければならないことがよくわかった、自分が抱えている悩みや迷いに解答を得ることができた、自分と近い境遇にいる人たちの話を聞くことができ、気持ち楽になった、などの声が寄せられました。

サポートセンターでは、今後も各キャンパスで交流会を開催してまいります。  
次回は2011年7月に、戸山キャンパスでの開催を予定しています。  
みなさまの積極的な参加をお待ちしております。

